

【月例競技並びに関東学生・関東女子学生予選会での感染対策要項】

2021年5月21日
関東学生ゴルフ連盟
感染対策委員会

加盟校、加盟員の皆さま

平素より本連盟の競技運営にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

既報の通り、2021年度の「月例競技会」並びに「関東学生・関東女子学生予選会」は、

- ・事前のPCR検査を行なわない「日帰り1R競技」
 - ・感染対策上「常にマスク着用プレー(熱中症のリスクでマスク未着用の場合は日傘必須)」
- としております。 *ガイドライン P32 記載 (必読)

その為、競技前14日間の水際対策の精度がより重要度を増し、競技参加者・関係者の皆さまのご協力を今一度、お願いすると共に、そのための留意点を下記に発信させていただきますので、熟読、熟知の程、宜しくお願い申し上げます。

1、競技前14日間において

1-1) 今一度、ガイドライン P25～P31 の熟読をお願い致します。(競技前14日間が克明に記載しております)

1-2) この期間における「宿泊あるいは、宿泊を伴う練習・ラウンド(競技の前日含む)」については、それを敢行する場合、

①学連所定の「申請フォーム」を提出し、認可をうけた者(大学)のみ参加できる。

②上記においてはPCR検査(抗原検査可)を必ず受け「陰性」でないと参加できない。

*他のゴルフ団体において、PCR検査後に陽性者が発覚。その日の競技が中止となった実例もあり、本連盟としてより強化をして参りたいと思っております。ご理解の程、宜しくお願い致します。(但し、ご存知の通り感染対策の基本は「日帰り」であり、「宿泊」は多大なリスクを伴います。余程の理由がない限り、避けて下さい。)

2、競技当日において (ガイドライン記載済み)

2-1) 「体調管理チェックシート」の提出義務

未提出者、或は記載内容に不備があった場合(平均体温未記入など)入場不可です。

*不備の場合、感染対策の意識が希薄と判断し、入場をお断りしますので、ご留意下さい。

● 「体調管理チェックシート」の開始日 *競技参加予定者は要チェック

- ・6月月例→ 5月22日(土)
- ・7月月例→ 6月23日(水)
- ・8月月例→ 8月11日(水)
- ・10月月例→ 9月30日(木)
- ・11月月例→ 10月19日(火)
- ・6月15日関東学生予選(サンヒルズ)→ 6月1日(火)
- ・6月16日関東学生予選(サンヒルズ)→ 6月2日(水)
- ・6月17日関東学生予選(こだまGC)→ 6月3日(木)
- ・6月18日関東学生予選(こだまGC)→ 6月4日(金)
- ・7月1日関東女子学生予選(カレドニアン)→ 6月17日(木)
- ・7月2日関東女子学生予選(カレドニアン)→ 6月18日(金)

2-2) 入場前の検温時について

出場選手は、前述の「体調管理チェックシート」提出と「検温」を、本連盟が設置する入場口(わかりやすい所に設置します)にて、**必ずおこなって頂きます。**

その際、平均体温より1度を超えて高い、もしくは37.5度以上の者は入場不可です。

2-3) 「マスク着用」の徹底

但し、熱中症の心配がある場合は、プレー中は必ず日傘をさすことで、マスク未着用でも可としますが、練習場、練習グリーン、カート乗車時、アテスト時は、必ずマスク着用とし、飛沫の出るような私語は厳禁とします。

(対抗戦時に、かなり多くの選手が注意を受けていました。)

*私語や大声の会話を注意される、マスク未着用を注意される、マスク未着用で日傘も差さないことで注意される等、感染対策上の落ち度を、合わせて2回以上受けた者は、反省の意がないと判断し、退場を命じます。

2-4) 発熱、咳き込む、倦怠感、熱中症に関しては、下記の点をご注意ください。

①上記の症状が、競技中に1名でも認められた場合は、**競技中止とします。**

*但し、だからといって**症状を隠すことや、無理をすることはせず、遠慮なく学連関係者へ申し出て下さい。(その勇気によって、クラスターを断ち切る対応が可能となりますし、何よりも大切な参加者の「命」「健康」を救う判断となります)**

②**競技数日前から体調不良の自覚がある場合は、出場を取りやめること。**

③熱中症を防ぐ意味でも、小まめで十分な水分補給を試合当日はもちろん、普段から怠らないようお願い致します。

3, その他

- 3-1) その他、細かい注意事項として、5月1日日本連盟ホームページ掲載の「追加感染対策要項」をご確認下さい。
- 3-2) 感染状況の悪化に伴い「どうしても競技を中止せざるを得ない判断指標」に関して、5月14日日本連盟ホームページにそのことが記載されております。こちらも必ずご確認ください。
- 3-3) 刻々と変わる感染状況を鑑み、感染対策委員会では追加の感染対策や感染対策のローカルルールを発信する場合もございます。その場合、主務連絡網やホームページ、試合会場掲示板を通してご一報させていただきますので、ご確認の程、お願い致します。
- 3-4) コロナ禍における各大学当局の部活動制限は、大学ごとに若干の差や違いがあると思われま。加盟員の皆さんは、自分の大学の部活動において「部活停止や自粛」あるいは「試合出場不可」などの制限が出ている場合、大学の許可がなければ本連盟競技に出場できません。大学からの情報を常にご確認下さい。(大学からの指示が急に
出る場合もございます)
前述のような制限が出ていたにもかかわらず、無許可で本連盟競技に出場した事実が判明した場合は、本連盟規約第13章第73条を適用させていただきます。
- 3-5) 自家用車での往復に際しては、安全運転上、「前日は十分な睡眠をとる」「時間に余裕を持つ」「こまめに休憩をとる」「水分を採る」「換気をする」など、各自が気を付けて安全運転に努めて下さい。また、競技終了後は速やかに帰路について下さい。

以上です。

その他の部分は、ガイドラインを再確認して頂ければ幸いです。

本連盟の感染対策が「ここまでやるのか」と感じられる方がいらっしゃるかと思いますが、人から人へと伝搬するこの感染症が、肉体だけでなく、精神的にもダメージを与え、周囲を巻き込むものであるからこそ、感染対策をしっかりと行ない、皆さんや関係者の方々の健康・命・精神（こころ）を守りたいと思っております。

PCR 検査を行わない競技開催は、参加者・関係者 皆さんの「自覚と責任」が前提で、そこを信頼しているからこそ実現できるものであります。ぜひとも安心安全な競技開催へのご協力を 何卒、宜しくお願い申し上げます。